

ジョルダン ビジネスレポート

2019.10.1 ▶▶ 2020.9.30



JORUDAN

スマートフォン1つで完結できるモバイルチケットをはじめ MaaS共通インフラ構築に向けての動きが大きく加速

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け 法人が健闘するも全体としては減収減益に

2020年9月期の連結業績は、売上高が34億74百万円（前期比19.8%減）となりました。乗換案内事業における旅行の需要が大きく落ち込み、広告についても乗換案内の検索回数が4、5月は前年同月比約7、8割減、足下でも約3割減となっており、また移動サービスへの広告需要も減ったことで大幅減となりました。一方、法人向けは順調を維持し、交通事業者、自治体向けソリューション「MovEasy」「乗換案内Visit」や、「サイネージ」「バスロケーションシステム」等、大型案件を含む複数の納品があり、増収となりました。

利益面は、コスト低減に努め、営業利益1億98百万円（前期比27.7%減）、経常利益2億23百万円（前期比18.9%減）と踏みとどまったものの、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年に計上のあった特別利益の反動減に加え、投資有価証券評価損を計上したことで52百万円（前期比59.2%減）となりました。

モバイルチケットの導入が加速 新サービス領域への攻勢も積極化

「乗換案内」の各種インターネットサービスの有料利用者数（有料会員数+取り放題サービス月間利用者）は35万人と一定の利用規模を維持しています。また、2019年12月の月間検索回数は約2億3,000万回と前年同月より増加していましたが、コロナ禍での移動減少に伴い、3月以降は減少しました。現在は回復傾向が見られるため、引き続き、社会インフラを支える有用な情報サービスの新しいスタイルを創出しながら、さらなる発展を目指していきます。

基本戦略として、日本発MaaSの共通インフラの構築に向けた取り組みを強化しています。その1つが、Masabi社（英国）との提携による「モバイルチケット」の販売です。9月末現在、9事業者29券種までサービスが拡大しました。チケットレスのサービスのため、コロナ対応の一環としても活用できます。今後もモバイルチケットを路線バス対応拡大時の勢い同様に全国に普及させ、J MaaSの動きと連動させながら大きなビジネスにしていきたいとの思いです。われわれの提供するモバイルチケットは、安全性も確保できており、バリデータなどの端末の活用を検討しながら進化させ、モバイルでの公共交通利用の流れを加速させていきます。

その他、乗換案内で開始した、シェアサイクルやタクシー等との連携をよりシームレスな接続とすること、また、全国のおよそ9割をカバーするまでに拡大した路線バス情報のうち「市役所」といったような全国に数多くある同名のバス停の特定を便利にするなど、ユーザーの利便性を高める機能の強化・改善も進めます。

法人向けでは、「公共交通HUBシステム」においてデータを集め、一般化して配信するべく、配信システムの作成に着手しました。時刻表のみならず位置情報や遅延情報等を一括して配信することで、公共交通機関の支援をおこなっていくことを目指します。

その他、コロナ禍での経験を着眼点に、従業員住所データとサテライトオフィスの立地データから、従業員の通勤費・通勤時間等の算出及び現状の費用・時間との差分が計算できる「サテライトオフィスシミュレーター」や電話をクラウド化する「クラウドPBX」、従業員の健康状態の把握や、出退勤管理等にも使える「コロナ対応 HAZARD Buster（ハザードバスター）」の提供を開始するなど、従前の領域以外へとより積極的に攻めていくサービスの確立も進めています。

来期も旅行・広告の低迷が続くと見込まれる中、さらなる減収予想となりますが、利益面では黒字確保を目指します。

連結財務諸表ダイジェスト

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 2019年9月30日	当連結会計年度 2020年9月30日
資産の部		
流動資産	4,505,644	4,344,460
固定資産	1,199,285	1,156,936
有形固定資産	220,225	192,616
無形固定資産	67,285	86,181
投資その他の資産	911,774	878,139
資産合計	5,704,930	5,501,397
負債の部		
流動負債	998,762	623,439
固定負債	7,399	43,911
負債合計	1,006,161	667,350
純資産の部		
純資産合計	4,698,768	4,834,047
負債・純資産合計	5,704,930	5,501,397

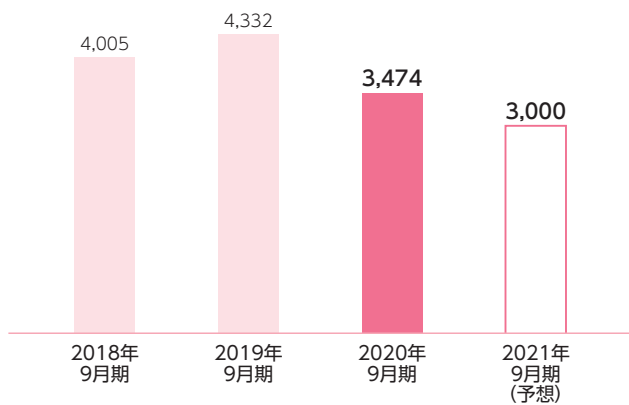
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	当連結会計年度 自 2019年10月1日 至 2020年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	145,969	87,661
投資活動による キャッシュ・フロー	△39,224	△140,197
財務活動による キャッシュ・フロー	△64,647	137,229
現金及び現金同等物の 期末残高	3,493,171	3,567,002

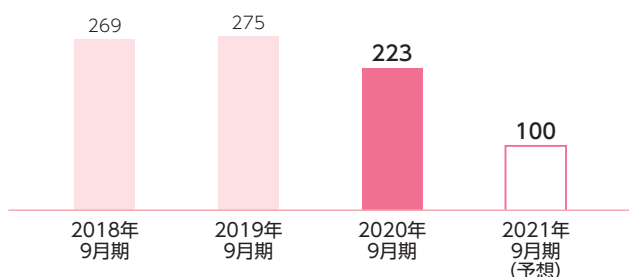
売上高

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



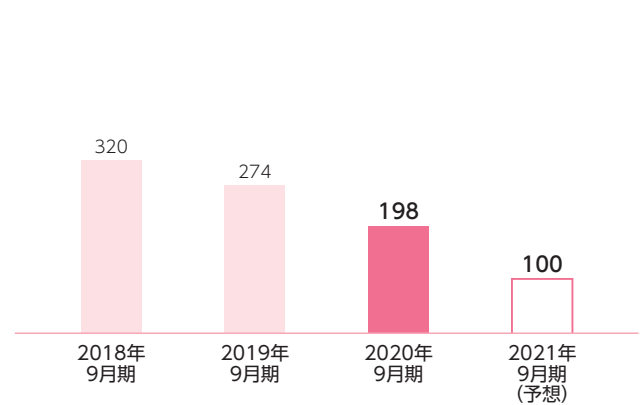
連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度 自 2018年10月1日 至 2019年9月30日	当連結会計年度 自 2019年10月1日 至 2020年9月30日
売上高	4,332,053	3,474,514
売上原価	2,590,594	1,980,130
売上総利益	1,741,458	1,494,384
返品調整引当金戻入額	6,226	12,738
返品調整引当金繰入額	12,738	881
差引売上総利益	1,734,946	1,506,241
販売費及び一般管理費	1,460,115	1,307,437
営業利益	274,830	198,803
営業外収益	26,132	37,134
営業外費用	25,699	12,793
経常利益	275,263	223,145
特別利益	46,786	-
特別損失	55,210	75,304
税金等調整前当期純利益	266,839	147,840
法人税等合計	139,148	99,331
当期純利益	127,691	48,508
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△637	△3,886
親会社株主に帰属する 当期純利益	128,328	52,395

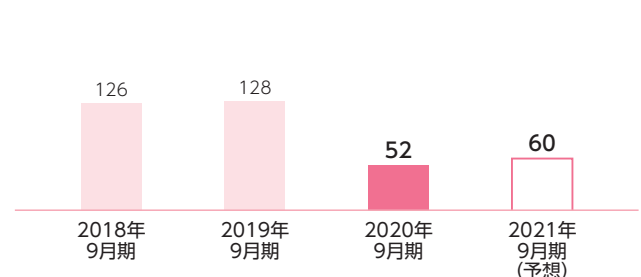
営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



モバイルチケットの販売を開始

電車・バス等公共交通機関のフリー乗車券等をモバイルチケット化し、「乗換案内」アプリでの販売をおこなっています。各モバイルチケットには、ジョルダンが日本での総代理店契約をしているMasabi社のモバイルチケットティングサービス「Justride」の技術が採用されています。また、公共交通のチケットに加えて、八丈町内にある温泉に入り放題のチケットがセットになった「BU・S・PA（バスパ）」や、ムーミンバレーパークの入園チケットと飯能市内のお店で優待が受けられるクーポン券がセットになった「Meets! HANNO Pass（ミーツ ハンノウ パス）」など、移動と観光をスマートフォン1つでおこなうことができる「観光型MaaS」の取り組みもおこなっています。

施設への入場券等も含め、2020年9月時点で9事業者29券種を販売しており、今後も全国各地へ対象を拡大していきます。



【モバイルチケット販売一覧（2019年10月～2020年9月）】

- 2019年10月：大分バス「1日乗車券ワイド」
- 2020年1月：北九州市営バス「1日乗車券」
- 2020年2月：日光交通「鬼怒川・江戸村・湯西川2日間フリーパス」
- 2020年7月：鹿児島市交通局「市電・市バス・シティービュー1日乗車券」
- 2020年8月：八丈町営バス「BU・S・PA」
 - ：伊予鉄グループ「フリー乗車券」「リムジンバス乗車券」
 - ：「新江ノ島水族館」
 - ：「ムーミンバレーパーク」
- 2020年9月：飯能市「Meets! HANNO Pass」

子会社であるJ MaaS株式会社が株式会社電通と資本業務提携に関する契約を締結

J MaaS株式会社は、株式会社電通と資本業務提携に関する契約を締結しました。電通からの出資を受け入れるとともに、移動全体をサービスにとらえ、全てのサービスをスマートフォンで完結できるプラットフォームを提供する「MaaSサプライヤー」の実現に向け、各種業務に関する提携をおこないます。今後も提携をおこなう交通事業者やサービス事業者を増加させ、事業拡大強化を進めていく予定です。

ドコモ・バイクシェアを利用した経路の検索に対応

2020年1月21日より、ジョルダン「乗換案内」アプリにおいて、株式会社ドコモ・バイクシェアと提携し、ドコモ・バイクシェアを用いた経路の検索に対応しました。出発地と目的地を指定して検索することで、従来の公共交通に加え、バイクシェアを利用する経路を案内します。また、出発地や目的地とポート間のルート地図も表示します。

これまで電車を利用すると乗換が発生したり、遠回りとなり、移動がしにくかった経路において、ドコモ・バイクシェアを用いた、より効率的な移動経路を案内することが可能になりました。



「withコロナ社会」に向けた「乗換案内」のサービス展開

ジョルダンでは「withコロナ社会」の中で、「乗換案内」を通じて安心で快適な移動をユーザーに提供できるよう、混雑を避けるための情報提供を積極的におこなうため、様々な面から研究開発を進めています。

第一弾として2020年6月3日に「乗換案内」アプリの有料機能で提供していた「各駅停車優先検索」の無料提供を開始しました。これは、速達列車に比べ空いている傾向のある各駅停車の列車を利用した経路を優先的に検索できるものです。また、2020年6月30日には第二弾として、過去7日間の時間帯別混雑状況を地図上で確認可能な「混雑マップ」を、第三弾として2020年8月5日には、JR東日本の首都圏エリア及び東京メトロ各線において、現在運行中の列車ごとの遅延状況が確認可能な「リアルタイム遅延情報」を、それぞれ提供開始しました。



「タクシー」や「シャトルサービス」との連携でマルチモーダルに対応

2020年4月15日より、ジョルダン「乗換案内」アプリで、みんなのタクシー株式会社のタクシー配車アプリ「S.RIDE」との連携を開始しました。指定の出発地から目的地までのタクシーでの経路を表示し、「S.RIDE」と情報を連携して、ワンスライドで予約配車が可能です。

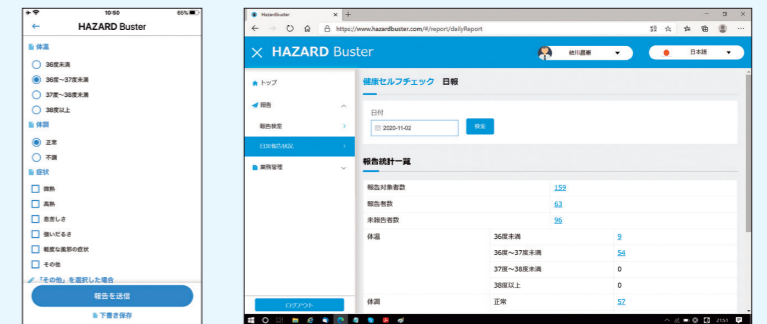
また、2020年9月28日には、株式会社NearMeの「スマートシャトル™」と連携を開始しました。羽田空港、成田空港、那覇空港と特定の発着点間の検索をおこなった際に、スマートシャトル™予約ページへの案内リンクが表示され、予約配車をおこなうことが可能です。

ジョルダンは、MaaS推進のため、あらゆる移動手段の統合サービスを提供するマルチモーダル検索の対応を進めています。



危機管理ツール「コロナ対応 HAZARD Buster (ハザードバスター)」の提供を開始

2020年5月18日より、新型コロナウイルス下における企業活動を支援する危機管理ツール「コロナ対応 HAZARD Buster」の提供を開始しました。企業の経営者や管理部門が従業員の健康状態の把握や、新型コロナウイルス感染症に関するお知らせの配信等をおこなうことが可能です。今後はリモートワークの補助ツールとして機能の拡張を予定しています。



大阪府とスマートシティ推進に関する協定を締結

2020年7月22日に大阪府とスマートシティ推進に関する協定を締結しました。府内自治体との連携による府民の利便性向上のための検討及び実証実験の実施、府内自治体との連携による交通データの標準化及びオープンデータ化の検討、大阪のスマートシティ推進に向けたMaaS分野における啓発協力などの取り組みをおこなっていく予定です。

スマートフォン向け「乗換案内」のご紹介



「jordダン」
(スマートフォンサイト)
<https://www.jorudan.co.jp/>



無料



iPhone版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

App Storeにて
App > ナビゲーション >
「乗換案内」「乗換案内Plus」「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

無料

90日間
860円
(税込)



Android版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

Google Playにて
アプリケーション > 地図&ナビ >
無料アプリケーション > 「乗換案内」
「行き案内 - 乗換案内シリーズ」
有料アプリケーション > 「乗換案内Plus」

無料

90日間
840円
(税込)

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号 ジョルダン株式会社
(Jorudan Co.,Ltd.)
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10
設立 1979年12月
資本金 2億7,737万5,000円
従業員数 連結180名、単体149名

主要な子会社 (2020年9月30日現在)

コンパスティビー株式会社
事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

イーツアー株式会社
事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版
事業内容: 出版業

株式会社ジェイフロンティア
事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

J MaaS株式会社
事業内容: ICTを活用した移動手段の手配・販売・提供サービス

若尔丹(上海)軟件開發有限公司
事業内容: ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

杰昱(上海)信息技術有限公司
事業内容: インフラ事業・ハードウェア販売・ソフトウェア開発

株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM(株主優待版)

対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け(翌年1月1日~6月30日の間有効)
・6月末お届け(7月1日~12月31日の間有効)

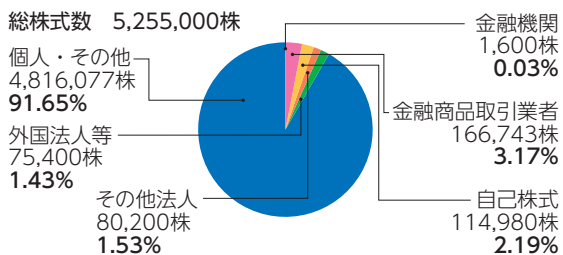
どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索
・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

株式状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数..... 19,000,000株
発行済株式総数..... 5,255,000株
株主数..... 3,770名

所有者別株式分布状況 (2020年9月30日現在)



株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <http://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部